

緑のセンターだより

No. 229 平成 30 年 4 月 1 日発行

発行元：(公財) 札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

「緑のセンターだより」紙面刷新にあたって

皆様に毎月お届けしております「緑のセンターだより」は、昭和 54 年(1979 年)に市内で初めての緑のセンターが開所してから 20 年後の平成 11 年(1999 年)4 月に、北国の植物栽培の手助けとなるべく発行し、このたび 20 年目(通算 229 号)を迎えることが出来ました。一つの広報媒体をこれだけ長期間に渡り続けることができたのは、ひとえに園芸について興味を持ち、支えてくださった皆様のおかげと感謝しております。

このたび時代の変化と共に変わるニーズにお応えするため、「緑のセンターだより」を刷新いたします。新しい紙面はより読みやすく、タイムリーな情報をお届けすべくカラー化し、植物・栽培・開花・イベントなど緑の情報の充実を図っていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

緑のセンタースタッフ一同

カタクリ

ユリ科 カタクリ属 *Erythronium japonicum* Decne.

早春、まだ雪が所々に残る頃、光の差し込む落葉広葉樹林の下では紅紫色の可憐な花が開花します。スプリング・エフェメラル(春植物)の一つであるカタクリは、山野に群生する多年草で、下向きに咲き、花弁が上方に反る変わった花が特徴です。

カタクリの古い名「かたかご」の由来は諸説ありますが、花が傾いたカゴに似ていることからといわれ、「かたかご」が「かたこゆり」となり、略されて「かたくり」になったそうです。

日本各地の低山帯に分布し、雪の多い地方では群落をつくります。北海道の旭川や札幌に有名な群落が見られますが、近年は群生地が減少しています。

カタクリの種子にはエライオソームと呼ばれる栄養豊富な物質がついており、アリがこの付着物を目当てに種子を巣に運搬し、拡散されていきます。腐植に富む柔らかい土を好み、種が発芽してから 8 年ほどでようやく花がつく大きさに育ちます。花芽は最初まっすぐに上を向いて伸び、開花が近づくとしだいに下向きになります。花は朝に開き夕方閉じ、雨の日や曇天時には開きません。長い年月をかけて咲いた花の寿命は 10 日ほどで、2 ヶ月後には地上部はすっかり姿を消し、この間に作った小さな鱗茎の養分で成長します。

カタクリ属は世界に約 25 種が知られ、属の学名は赤を意味するギリシャ語に由来し、ヨーロッパ産の赤色の花をつける種から付けられました。最近では黄花の洋種カタクリもよく出回っており、黄、白などの花色も楽しめます。

カタクリからは「片栗粉」の名の通り地中の球根(鱗茎)から良質のデンプンが摂れ、食用や整腸剤などに利用されました。摂れる量が少量で、鱗茎が育つまで時間がかかるから、市販の「片栗粉」はジャガイモなどから作られています。

豊平公園のカタクリは毎年 4 月下旬頃から園内の野草園で開花し、ゴールデンウィークには花壇一面がカタクリとエゾエンゴサクに覆われます。豊平公園の春の訪れをぜひご覧ください。

(デリケートな植物ですので、マナーを守ってご観賞ください)

〈参考文献〉 「世界の植物」朝日新聞社、「改訂新版 日本の野生植物」平凡社



4月の園芸作業

ここに記載した以外の作業も沢山ありますので
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問合せください。

緑の相談受付 10:00~12:00 13:00~16:00	
★豊平公園	811-9370 月曜以外毎日
(月祝日の場合は受付、翌平日に休み)	
★百合が原公園	772-3511 4/29(日)~毎週 木、日
★平岡樹芸センター	883-2891 5/2(水)~毎週 水、土

		作業時期		作業内容
		上旬	中旬	
屋外園芸	庭木		冬囲い外し	庭土が乾き次第冬囲い・雪吊りなどの取り外し、雪折れ枝修復 防風ネット・コモ等の囲いは南面を開いて徐々にならす
	果樹		病害防除	越冬病害虫の防除（芽が膨らみ始めた時期が適期） 石灰硫黄合剤の散布は芽が開いてしまった後では薬害が出るので注意
	花木		剪定	バラの冬囲いを取り、剪定（切り戻し）。 2~3芽残し外芽の上で行い、同時に弱い枝や内側に向かう枝を整理
	野菜	菜園準備（直まき は種）		耕起・施肥・整地し、2週間後ホウレンソウ・サヤエンドウ直まき
		育苗（室内）		トマト・ナス・キュウリなど野菜の種子をセルポットまたは鉢にまく
	花壇	花壇準備		耕起・施肥・整地
		定植		パンジー・ビオラ・プリムラ ジュリアン植え付け可能
	芝生	清掃・アレーション・目土		乾き次第、舞い込んだ枯葉やゴミの清掃、エアレーション
		施肥		目土（3~5mm）、施肥（20g/m ² ）
室内園芸	鉢花	切り戻し・挿し木		秋からそのままの株や間延びした枝は切り戻し・挿し木に利用
		植え替え		根詰まり株、花後に植え替え（ゼラニウム、アザレア）
	洋ラン	植え替え		花後のシンビジウムは早めに、新芽が出始めたカトレアは植え替え
		施肥		成長を始めた鉢には液体肥料を10日に一度
		病害虫		アブラムシ、カイガラムシなど害虫に注意
	サボテン	植え替え		シャコバ、出蓄前のクジャクは植え替え
		整枝・剪定		シャコバは伸びすぎた茎節を摘み取り形を整える
	観葉植物	整枝・剪定		伸びすぎたツルや枝を適当な長さに剪定
		施肥		成長を始めた鉢には液肥を10日に一度
		挿し木		剪定した枝を利用して挿し木



Q フクジュソウの花後はどのように管理したらよいのでしょうか？(北区 A.T)

A フクジュソウは北海道、本州、九州に分布し、早春(4月～5月)に開花します。

自生地は、落葉樹林の中やその縁などで、豊富な雪解け水が流れているような所です。長い根が十分に水を吸いながら開花し、その間に来年の花芽も準備します。

寒さには非常に強く、暑さを嫌います。日光を受けて開花し、夕方には花を閉じます。

品種も豊富で、花色だけでなく、一重から八重咲き、花弁も丸弁から切れ込みの深いものまでさまざまです。

昔から正月用の寄せ植えとしても親しまれています。しかし、これは温めて促成し、花を咲かせたものなので、花後なるべく早めに5～7号の素焼き鉢などに根を傷つけないようにして植え替えます。

自身で鉢づくりをするには、1種類でも楽しめますが石やコケをあしらったり、ササやユキワリソウなどと寄せ植えすると、深山の花らしい風情が味わうことができます。ただしフクジュソウは移植を好まず、鉢植えは苦手なので、なるべく根をいためないよう植えつけましょう。それでも露地植えを好むため、2年に1度は露地に戻します。

- ・鉢植えの用土は、火山礫60%、赤玉土20%、腐葉土20%の配合が適しています。
- ・露地植えは、落葉樹の下が理想的で、表土を30cmくらいの深さに掘り上げ、この土にほぼ等量の腐葉土を混ぜ、これを培養土にします。地表面より多少株の位置が高くなるように植え、株より上の覆土は厚さが5～6cmになるように植えつけます。毎年秋に、株元に新しい培養土を株元に寄せるように補充してやります。



展示会・開花情報（4～5月）



豊平区豊平5条13丁目

TEL. 011-811-6568

地下鉄東豊線「豊平公園」駅

1番出口徒歩1分



春のパンジー・
ヴィオラ展

4/10(火)～4/15(日)

ゼラニウム展



4/24(火)～4/30(月祝)

おもと春季展

4/27(金)～4/29(日)

最終日 15時まで



春の風物詩カタクリの花

札幌中心部で山野草の群生を見られるのはここだけ！

豊平公園の野草園では毎年、雪融け後から次々と開花し、その清楚な花は私たちの目を楽しませてくれます。カタクリの他にもエゾエンゴサク、ショウジョウバカマが開花しており、これからも沢山の山野草が楽しめます。

見頃：4月下旬～5月中旬



北区百合が原公園 210

TEL. 011-772-3511

JR学園都市線「百合が原」駅
徒歩7～10分

サクラソウ美術館



4/24(火)～5/13(日)

セントポーリア展

5/2(水)～5/6(日)



最終日 15時まで



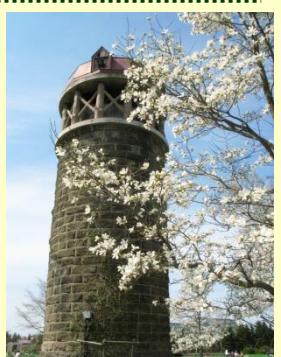
キッチンガーデン展

5/8(火)～5/20(日)

マグノリア（キタコブシの仲間）

雪が解けた頃、白い小山が見えたならそれはキタコブシの木かもしれません。百合が原公園には大きな花を咲かせる‘アシェイ’や、鮮やかなピンクの‘ベティ’など、マグノリア（キタコブシの仲間）が30株以上あります。世界の百合広場やサイロ展望台の周りで見られます。

見頃：4月中旬～5月中旬



清田区平岡4条3丁目

TEL. 011-883-2891

大谷地駅から中央バス(大69)

→「平岡4条2丁目」下車

徒歩1分



4/29(日)から開園いたします。

紅葉で有名な平岡樹芸センターですが、春の園内では山吹色のレンギョウをはじめエゾヤマザクラ、サトザクラが見頃を迎えるサクラのトンネルは圧巻です！

イベント情報（4月～5月）



豊平公園緑のセンター

☎ (011) 811-6568
<http://www.sapporo-park.or.jp/toyhira/>

【園芸教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
クンシランの植え替え	4月17日(火)	13:30～		50	4/11(水)～
家庭果樹の楽しみ方	4月19日(木)	13:30～		50	4/11(水)～
有機栽培の土づくり	4月21日(土)	13:30～		50	4/11(水)～
春の庭仕事	4月22日(日)	10:00～		50	4/11(水)～
アザレアなどの鉢花管理	4月25日(水)	13:30～		50	4/11(水)～
オモトの育て方	4月28日(土)	13:30～		50	4/11(水)～
葉もの・根菜の育て方	4月30日(月)	13:30～		50	4/11(水)～
果菜（実もの野菜）の育て方	5月9日(水)	13:30～		50	4/17(火)～
花・野菜・庭木の病害虫防除	5月15日(火)	13:30～		50	4/17(火)～

【ミニ園芸教室】：約1時間の開催

芝生の庭作り	5月5日(土)	13:30～	100円	30	4/17(火)～
--------	---------	--------	------	----	----------

【バラつくり実践講座】

①春の剪定と管理	4月29日(日)	10:00～	500円	40	4/11(水)～
----------	----------	--------	------	----	----------

【やさしい宿根草講座】

①植栽デザインと植え方	5月4日(金)	13:30～	300円	30	4/17(火)～
-------------	---------	--------	------	----	----------



百合が原公園

☎ (011) 772-3511
<http://yuri-park.jp/>

【講習会】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
バラの基礎講座②「バラの育て方」	4月22日(日)	13:30～	330円	20	4/11(水)～
【イベント】	開催期間		時間	料金	申込開始
オリエンテーリング①「ムスカリの道」	4/28(土)～5/13(日)	9時～16時半	無料	直接会場へ	



平岡樹芸センター (みどりーむ)

☎ (011) 883-2891
<http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

【園芸、庭作り教室】	開催日	時間	教材費	定員	申込開始
庭木の病害虫防除	5月10日(木)	13:30～	100円	40	4/29(日)～
小庭造りの考え方	5月13日(日)	10:00～	300円	30	4/29(日)～
苗木の植え付け	5月13日(日)	13:30～	300円	30	4/29(日)～